

# 御茶ノ水にある【再燈社書店】さんに 取材に行ってきました！

Instagram



## 【再燈社書店とは】

アクセス

神田明神から徒歩1分 JR 御茶ノ水駅より徒歩6分

内装

紙ものにこだわりのある書店で、本以外にも折り紙や御朱印帳などもならぶ。

内装には大判の和紙が使われ、檜垣文様の組まれた特徴的な青いタイルが目を引き、おしゃれなこだわりが見られるお店。

## 【取材内容】

中村愛子様が取材に応じてくださいました。

Q1 再燈社書店ならではの特徴やコンセプトは何ですか？

紙の文化に「再」び、火を「燈<sup>とも</sup>」すという想いが込められた店名です。

店長がもともと紙関連の仕事をしており、その関係で「紙をもっと若い方に楽しんでもらおう」というコンセプトをもって開業しました。

店内の装飾にも大判の装飾にも大判の和紙などを使い、より紙を身近に感じられるデザインとなっています。



Q2 日頃来店する客層をお伺いしたいです。

Instagramの人気もあり、若い女性が多いです。時々ふらりと男性の方が訪れることもありますが、20代から50代の女性を中心です。

Q3 お客様に興味をもってもらうために普段行っていることは何ですか？

手紙よりもハードルの低く使いやすいカードと封筒と箱がセットのオリジナル商品